

イオンフードサプライ株式会社

品質方針

お客さまに「美味しい毎日、あふれる笑顔」を提供する使命のもと、おいしさを追求し、安全・安心な製品を安定提供し続ける為、品質方針を定めます。

1. AFS 並びに協力会社全従業員は、常にお客さま視点にたち、AFS 行動基準に基づいて、商品開発、原料仕入れ・受け入れ、製造、出荷の全ての工程で期待と信頼に応える為に「**私たちが品質をつくります**」を合言葉に作業を行います。

- 一、私たちは、作業前に、作業指示を確認します。
- 一、私たちは、作業ルールを遵守し、手順は省きません。
- 一、私たちは、おかしいと感じたら、直ちに作業を止め、報告します。
- 一、私たちは、出来栄を確認し、自信を持って後工程に渡します。
- 一、私たちは、常に、製品、作業を見直し、改善します。

判断に迷った時は、次の原点に立ち返り判断します。

「それは、誇りを持って、お客さまに説明でき、家族に話せる内容ですか。」

2. AFS 並びに協力先会社は、SQF システムに基づいた品質保証体制を構築し、確実な実施と継続的改善を図ることで、製品の品質保証を行います。

<ルールの徹底>

- ・5S 活動(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ(教育))を徹底し、衛生的かつムダ・ムラを排除した効率的作業環境を維持し、決めたことを徹底してやり続ける風土を醸成します。
- ・生産活動に関わる食品関連法規、その他の要求事項を作業に反映させ、遵守することでコンプライアンスの徹底を図ります。

<商品事故予防の強化>

- ・HACCP の考えに基づき、商品設計からの全工程危害分析を行い、重要管理点(CCP)を設置して、製品の安全性を確保します。
- ・設計段階でのリスク分析、発売前のラインテストを行い、作業には細心の注意を払うことで、事故予防を強化します。
- ・決められた作業手順・作業ルールを順守して、回収事故を含む商品事故を予防します。
- ・万一の商品事故発生時には、「現場・現物・現実」で真の原因追及を行い、SQF システムやその運用方法の見直しを行い、継続的改善を図ります。

<トレーサビリティ>

- ・原料識別・紐付け、期限・配合管理の見える化を行い、製品に関わる品質情報を迅速にトレースバック出来る体制を取ります。
- ・原料入荷から店着までのフードディフェンス、温度管理、鮮度維持を一元管理します。

<おいしさの追求>

- ・製法や味にこだわり、鮮度維持、微生物制御、おいしさ向上の技術革新にチャレンジし続けることで新しい価値を創造していきます。
- ・製造工程の”おいしさ”管理点を品質管理点(CQP)として、おいしさを安定させます。
- ・私たちは新技術への挑戦を果敢にチャレンジし、商品革新に努めます。

3. 私たちは、この品質方針を広く公開すると共に、協力会社と一丸となって積極的に推進してまいります。

イオンフードサプライ株式会社
代表取締役社長

戸田 茂則

2026 年 3 月 1 日